

令和元年度

第 63 回 簿 記 検 定 試 験

1 級 (原価計算)

問 題 用 紙

(制限時間 1 時間30分)

(令和元年12月 8 日施行)

— 受験上の諸注意 —

- ・ 答案はすべて答案用紙に記入すること。
- ・ すべての答案用紙に受験番号を記入すること。
- ・ 赤字で記入すべきところは赤ペン、赤鉛筆を用いること。
- ・ その他答案の作成にあたっては、教科書に基づき日頃学校で指導を受けている記帳の方法によって、正確・迅速・整然と記帳すること。

佐賀県高等学校教育研究会商業部会主催

- 3
- (2) 単純総合原価計算を採用している鳥栖製作所の次の資料から、月末仕掛品原価と完成品単位原価を求めなさい。
ただし、
i 素材は製造着手のときにすべて投入され、加工費は製造の進行に応じて消費されるものとする。
ii 月末仕掛品原価の計算は先入先出法による。
iii 正常減損は工程の始点で発生しており、正常減損費は完成品および月末仕掛品の両方に負担させる。

資 料

①生産データ		②月初仕掛品原価	
月初仕掛品	400kg（加工進捗度 50%）	素 材 費	¥ 82,200
当 月 投 入	3,240kg	加 工 費	¥ 16,000
合 計	3,640kg	③当月製造費用	
月末仕掛品	600kg（加工進捗度 60%）	素 材 費	¥729,600
正 常 減 損	40kg	加 工 費	¥679,400
完 成 品	3,000kg		

- 4
- 個別原価計算を採用している鹿島製作所の下記の資料によって、次の各問いに答えなさい。

- (1) 12月中の取引の仕訳を示しなさい。ただし、12月3日③④については、答案用紙に記入済みである。
- (2) 製造間接費勘定・製造部門費配賦差異勘定に必要な記入を行い、締め切りなさい。なお、勘定記入は、日付・相手科目・金額を示すこと。
- (3) 部門費振替表を直接配賦法によって完成しなさい。
- (4) A製品（製造指図書# 1）の原価計算表を完成しなさい。

ただし、
i 前月繰越高は、次のとおりである。

素 材	480kg	@¥2,500	¥ 1,200,000
工場消耗品	1,320個	@¥ 50	¥ 66,000
仕 掛 品（製造指図書# 1）			¥ 1,854,000
製造部門費配賦差異			¥ 16,000（貸方差異）

- ii 素材の消費高の計算は先入先出法、工場消耗品の消費数量の計算は棚卸計算法によっている。
- iii 賃金の消費高の計算は、作業時間/時間につき ¥1,010 の予定賃率を用いている。
- iv 製造間接費は部門別計算をおこない、各製品に予定配賦している。なお、第1製造部門は機械運転時間を基準とし、第2製造部門は直接作業時間を基準としている。

	第1製造部門	第2製造部門
年間製造間接費予算額	¥10,000,000	¥13,920,000
年間予定機械運転時間	20,000時間	24,000時間
年間予定直接作業時間	25,000時間	29,000時間

取 引

- 12月 5日 素材および工場消耗品を次のとおり買い入れ、代金は掛けとした。
素 材 600kg @¥2,550 ¥1,530,000
工場消耗品 7,500個 〃 50 ¥ 375,000
9日 B製品（製造指図書# 2）の注文を受け、素材800kgを消費して製造を開始した。
21日 賃金を次のとおり小切手を振り出して支払った。
賃金総額 ¥5,600,000
うち、控除額 所得税 ¥392,000 健康保険料 ¥224,000
31日 ① 工場消耗品の月末棚卸数量は920個であった。よって、消費高を計上した。（間接材料）
② 当月の賃金予定消費高を次の作業時間によって計上した。ただし、消費賃金勘定を設けている。
製造指図書# 1 1,200時間 製造指図書# 2 900時間 間接作業 300時間
③ 健康保険料の事業主負担分 ¥224,000 を計上した。
④ 当月の製造経費消費高を次のとおり計上した。
電 力 料 ¥472,000 保 険 料 ¥85,000
減価償却費 ¥370,000 雑 費 ¥51,000
⑤ 当月の機械運転時間および直接作業時間は次のとおりであった。よって、製造部門費を予定配賦した。

	第1製造部門	第2製造部門
	機械運転時間	直接作業時間
製造指図書# 1	300時間	1,200時間
製造指図書# 2	1,500時間	900時間

- ⑥ 製造間接費を次のとおり各部門に配分した。
第1製造部門 ¥528,000 第2製造部門 ¥672,000
動力部門 ¥420,000 修繕部門 ¥280,000
⑦ 補助部門費を次の配賦基準によって各製造部門に配賦した。

	配賦基準	第1製造部門	第2製造部門
動力部門費	kW数×運転時間	20kW×180時間	24kW×100時間
修繕部門費	修繕回数	2回	6回

- ⑧ A製品（製造指図書# 1）80個が完成した。
- ⑨ 当月の賃金実際消費高 ¥2,295,000 を計上した。
- ⑩ 賃金の予定消費高と実際消費高との差額を、賃率差異勘定に振り替えた。
- ⑪ 第1製造部門費および第2製造部門費の配賦差異を、製造部門費配賦差異勘定に振り替えた。

令和元年度

第 63 回 簿 記 検 定 試 験

1 級 (原価計算)

答 案 用 紙

(制限時間 1 時間30分)

(令和元年12月 8 日施行)

佐賀県高等学校教育研究会商業部会主催

1

	借方	貸方
(1)		
(2)		
(3)		
(4)		
(5)		
(6)		
(7)		

受験番号	①	②	③	④	総得点

2

(1)

工程別総合原価計算表		
平成〇年3月分		
摘要	第 / 工 程	第 2 工 程
工 程 個 別 費		—
素 材 費		
前 工 程 費	—	
労 務 費		
経 費		
部 門 共 通 費 配 賦 額		
補 助 部 門 費 配 賦 額		
当 月 製 造 費 用		
月 初 仕 掛 品 原 価	412,000	720,000
計		
月 末 仕 掛 品 原 価		
工 程 完 成 品 原 価		
工 程 完 成 品 数 量	1,000個	800個
工 程 単 価	¥	¥

(2)

第2工程の月末仕掛品原価に含まれる前工程費	¥
-----------------------	---

3

(1)	ア		イ		ウ		エ	
(2)	月末仕掛品原価				完成品単位原価			
	¥				¥			

受験番号	②	③

4

(1)

		借	方	貸	方
/2月5日					
9日					
2/日					
3/日	①				
	②				
	③	製造間接費	224,000	健康保険料	224,000
	④	製造間接費	978,000	電力料	472,000
				保険料	85,000
				減価償却費	370,000
				雑費	51,000
	⑤				
	⑥				
	⑦				
	⑧				
	⑨				
	⑩				
	⑪				

受験番号	④(1)

4

(2)

製造間接費	

製造部門費配賦差異	
12/1 前月繰越	16,000

(3)

部門費振替表		平成○年/2月分				
部門費	配賦基準	金額	製造部門		補助部門	
			第1部門	第2部門	動力部門	修繕部門
部門費合計		1,900,000	528,000	672,000	420,000	280,000
動力部門費	kW数×運転時間					
修繕部門費	修繕回数					
配賦額合計						
製造部門費合計						

(4)

製造指図書# /		原価計算表				集計	
直接材料費	直接労務費	製造間接費				摘要	金額
		部門	時間	配賦率	金額		
1,385,000	374,000	第1	190	500	95,000	直接材料費	
						直接労務費	
						製造間接費	
						製造原価	
						完成品数量	個
						製品単価	¥

④(2)(3)(4)

4

(2)

製造間接費

12/31 工場消耗品	395,000	12/31 諸口	1,900,000
※ 消費賃金	303,000		
健康保険料	224,000		
諸口	978,000		
	1,900,000		1,900,000

製造部門費配賦差異

12/31 第2製造部門費	42,000	12/1 前月繰越	16,000
次月繰越	24,000	31 第1製造部門費	50,000
	66,000		66,000

(3)

部門費振替表

直接配賦法 平成〇年12月分						
部門費	配賦基準	金額	製造部門		補助部門	
			第1部門	第2部門	動力部門	修繕部門
部門費合計		1,900,000	528,000	672,000	420,000	280,000
動力部門費	kW数×運転時間	420,000	252,000	168,000		
修繕部門費	修繕回数	280,000	70,000	210,000		
配賦額合計		700,000	322,000	378,000		
製造部門費合計		1,900,000	850,000	1,050,000		

(4)

製造指図書# /

原価計算表

直接材料費	直接労務費	製造間接費				集計	
		部門	時間	配賦率	金額	摘要	金額
1,385,000	374,000	第1	190	500	95,000	直接材料費	1,385,000
	1,212,000	※第1	300	500	150,000	直接労務費	1,586,000
	1,586,000	第2	1,200	480	576,000	製造間接費	821,000
					821,000	製造原価	3,792,000
						完成品数量	80個
						製品単価	47,400

④(2)×3(4)

※4点×4=16点

令和元年度

第63回簿記検定試験

1級(原価計算)

採点基準

(令和元年12月8日施行)

1

	借方	貸方
(1)	製造間接費配賦差異 67,500	売上原価 67,500
(2)	A組製造 1,323,000 B組製造 927,000	組間接費 2,250,000
(3)	1級製品 952,000 2級製品 442,000 副産物 126,000	製造 1,520,000
(4)	製造間接費 205,600 販売費及び一般管理費 51,400	水道料 257,000
(5)	第1工程半製品 2,872,000 第2工程製造 3,850,000 製品 4,368,000	第1工程製造 2,872,000 第1工程半製品 3,850,000 第2工程製造 4,368,000
(6)	売上 10,640 工場 6,230	売掛金 10,640 売上原価 6,230
(7)	作業くず 29,000	製造 29,000

①	②	③	④	総得点
4点×7=28点	※4点×4=16点	(1)2点×4=8点 (2)4点×2=8点	※4点×10=40点	100点

2

(1)

工程別総合原価計算表			
平成〇年3月分			
摘 要		第 1 工 程	第 2 工 程
工 程 個 別 費	素 材 費	1,300,000	—
	前 工 程 費	—	1,800,000
	労 務 費	251,000	333,000
	経 費	60,000	101,000
部 門 共 通 費	配 賦 額	※ 95,000	76,000
補 助 部 門 費	配 賦 額	180,000	※ 120,000
当 月 製 造 費 用		1,886,000	2,430,000
月 初 仕 掛 品 原 価		412,000	720,000
計		2,298,000	3,150,000
月 末 仕 掛 品 原 価		498,000	1,230,000
工 程 完 成 品 原 価		※ 1,800,000	1,920,000
工 程 完 成 品 数 量		1,000個	800個
工 程 単 価		¥ 1,800	¥ 2,400

(2)

第2工程の月末仕掛品原価に含まれる前工程費	¥ 1,020,000 ※
-----------------------	---------------

3

(1)	ア	7	イ	3	ウ	5	エ	8
月末仕掛品原価					完成品単位原価			
(2)	¥ 214,200				¥ 431			

②	③
※4点×4=16点	(1)2点×4=8点 (2)4点×2=8点

4

(1)

		借 方	貸 方
1/2月5日		素 材 1,530,000 工 場 消 耗 品 375,000	買 掛 金 1,905,000 ※
9日		製 造 2,016,000	素 材 2,016,000
21日		賃 金 5,600,000	所 得 税 預 り 金 392,000 健 康 保 険 料 預 り 金 224,000 ※ 当 座 預 金 4,984,000
3/日	①	製 造 間 接 費 395,000	工 場 消 耗 品 395,000 ※
	②	製 造 2,121,000 製 造 間 接 費 303,000	消 費 賃 金 2,424,000
	③	製 造 間 接 費 224,000	健 康 保 険 料 224,000
	④	製 造 間 接 費 978,000	電 力 料 472,000 保 険 料 85,000 減 価 償 却 費 370,000 雑 費 51,000
	⑤	製 造 1,908,000	第1製造部門費 900,000 第2製造部門費 1,008,000 ※
	⑥	第1製造部門費 528,000 第2製造部門費 672,000 動 力 部 門 費 420,000 修 繕 部 門 費 280,000	製 造 間 接 費 1,900,000 ※
	⑦	第1製造部門費 322,000 第2製造部門費 378,000	動 力 部 門 費 420,000 修 繕 部 門 費 280,000
	⑧	製 品 3,792,000	製 造 3,792,000
	⑨	消 費 賃 金 2,295,000	賃 金 2,295,000
	⑩	消 費 賃 金 129,000	賃 率 差 異 129,000 ※
	⑪	第1製造部門費 50,000 製造部門費配賦差異 42,000	製造部門費配賦差異 50,000 第2製造部門費 42,000

④(1)
※4点×6=24点